

【令和4年度 秋田県高等学校野球連盟 強化招待試合 挨拶】 2022/10/01

おはようございます。星稜高校の野球部の皆さん、ようこそ秋田にお出でくださいました。心より歓迎いたします。

星稜高校さんといえば、私のような還暦を迎えた者にとっては、1979年、第61回の甲子園大会における、箕島高校との延長18回の大熱戦や、日本のプロ野球と大リーグで大活躍された、松井秀喜さんが思い出されます。余談になりますが、私が愛用しているフェイスタオルにはその大先輩が描かれています。(フェイスタオルを提示)

さて、19回目を数えるこの招待試合ですが、これは、秋田県の参加校にとっては、来月10日から山形県で開催される、秋季東北地区高等学校野球大会に備え、チーム力を向上させる意味合いがあります。

しかしながら、御招待申し上げました星稜高校さんにとりましても、来る北信越大会に向けて、有意義な機会としていただければ幸いです。どうかこの2日間、高野連のFマークの理念に則り、正々堂々と、精一杯試合をしてください。

そしてこの機会が、参加する4校にとって、チーム力の向上に加え、友情と交流の架け橋となってくれるよう願っております。それでは2日間、どうぞよろしくお願いいたします。終わります。